

こころに吹く風は…<カウンセリングルーム便り>

ご入園、ご進級おめでとうございます。幼稚園では多くの子どもたちが胸を張って、誇らしそうに、新しいクラスのピカピカの名札を見せてくれます。「〇〇組さんになったんだよ。」と。こどもたちの笑顔の向こうにある、新しい出会いや新しい事へのわくわく感は周囲の大人たちを巻き込んでほっこりと幸せな気持ちにしてくれます。誰にともなく「ありがとう。」とつぶやきたくなる、「春」ですね。



なぜ 親の笑顔で、賢い子に育つのか？

Q 子どもにはなるべく笑顔で接したいとは思っているのですが、親の笑顔が子どもの「頭の良さ」にも関係してくるのですか？

Q 愛されている実感。……親が笑うほど、に愛情が伝わるといふ事でしょうか？

Q 子どもの自己肯定感を高めることが最も重要なんですね。自己肯定感が低い子どもにはどんな弊害が起こりますか？

Q 明るく、笑顔の多い家庭なら OK ということでしょうか？

< 笑っていますか？ >

A 子どもにとってお母さんやお父さんの笑顔は、「愛されているという実感」につながります。そこに子どもが伸びる秘訣があるのです。

A 親が笑っていれば、それだけで子どもは安心し、愛されていると感じます。その実感こそが子どもの自己肯定感を高め、やる気や自信、生きていく必要な力を伸ばします。

A 自己肯定感が低く、自信のない子は新しいことや難しいことになかなか挑戦できません。

「優秀な親、できる親であるよりも、笑っている親である事が大事ですね。」

A 「親は子どもにとっての安全基地。家に帰れば家の人笑顔で迎えてくれる。話を聴いてくれる。それだけで子どもは安心して「外の世界」に出ていけます。⇒日々の経験こそ宝もの

★ 保護者の方々のためのカウンセリングはいつでも予約できます。大きな悩み事になる前に子育てに限らず、自身が日頃感じていること、考えていることをどうぞ肩の力を抜いて、お気軽にお話し下さい。

(TEL 048-774-1046 木曜日の午前・午後対応)